

私の政治信念

オール沖縄の風を受けて翁長知事が誕生しました。これまで県民は基地を挟んで相争ってきた歴史を終わらせました。保革を乗り越え「辺野古に新基地を造らせない」という一点においてまとまり、多くの県民を勇気づけ、その熱気は全県にひろがりました。

硬な姿勢は、これ以上の基地負担を拒否する県民の思いをないがしろにし、民意を踏みつぶそうとしています。幾多の困難を団結して乗り越えてきたウチナーの先達たちの肝心(チムグクル)を継ぐ「オール沖縄」。その火を灯し続け、全国へひろげることが、日本の政治を変えていく力にな

ると確信しています。私は、保育の課題解決を図るため、政治の場に身を置き、現在まで28年。子供たちのために全力を尽くしてきました。これからの未来を担う子や孫が大きな夢を持てる、平和で誇りある豊かな沖縄を築くため、ヌチカジリ頑張り抜く決意です。

金城 トオル

オール沖縄4区代表 衆議院議員候補

まっとうな政治を取り戻す

金城トオルのSNSはこちらから



衆議院議員選挙投票日

2024 **10/27** 日

期日前投票 10/16(水)-26(土)

立憲民主党

衆院沖縄第4区

豊見城市・糸満市・南城市・南風原町
八重瀬町・与那原町・宮古島市
多良間村・石垣市・竹富町・与那国町

トオルの歩み

- 1953(昭和28) 那覇市垣花町に生まれる
- 1966(昭和41) 那覇市立久茂地小学校卒業
- 1968(昭和44) 那覇市立那覇中学校卒業
- 1973(昭和48) 沖縄県立豊見城高校卒業
- 1976(昭和51) 名古屋電気通信工学院卒業
- 1979(昭和54) 社会福祉法人千草福祉会設立
- 1981(昭和56) 千草保育園園長就任
- 1992(平成4) 那覇市議会議員(6期)
- 2009(平成21) 那覇市議会議長(2期)
- 2014(平成26) オール沖縄へ参加
- 2019(令和元) オール沖縄会議共同代表就任

家族は妻・子4人・孫8人
趣味は読書・映画鑑賞・釣り

[これまでの社会活動]元社会福祉法人日本保育協会沖縄県支部 事務局長・相談役、元那覇大綱曳保存会垣花実行委員会 顧問

金城トオル選挙事務所 〒901-1204 南城市大里稲嶺2065-9 TEL 098-917-1700 FAX 098-917-1701

立憲民主党沖縄県第4選挙区 選挙活動用届出ビル1号 頒布責任者:要正悟 沖縄県豊見城市宇豊見城517番1 マウンテン豊見城803号室 印刷者:沖縄高速印刷株式会社 沖縄県南風原町字兼城577番地

マッソーバーな信念の人

私も応援しています

金城トオルさんは、沖縄の保守中道の政治家として、オール沖縄の要として、これまで頑張ってくられました。政府言いなりの政治家が多い中、マッソーバーな金城トオルさんこそが今の沖縄にとって必要です。沖縄から平和の声を、立場の弱い人々の思いを届け、政治を変えていく。そのためにも応援の声、支援の輪を広げてください。マジュン チバラナーサイ。



玉城デニー知事

庶民に増税 自民は裏金

解決!

辺野古新基地 民意無視する
ミサイル配備 自民党



人々を救うのが本来の経済

1 裏金・世襲を許さない

政治の本来の役割は、苦しむ人々を助け、経済を活性化すること(※)。人々を豊かにし平和な社会をつくることです。いま物価の高騰が暮らしを直撃しています。非正規雇用者、母子世帯、高齢者にさらなる追い打ちをかけています。多くの中小事業者も苦しめています。ところが、政府与党の自民党は、国民に増税を強いながら、自分たちは私利私欲で裏金をつくり、おとがめなしの状態です。国民の手に政治を取り戻し、裏金と世襲の自民党政治に終止符を打ちましょう。

2 物価高に即効性ある対策

最低賃金を1,500円以上とし、賃金の底上げを実現します。中間層を含む全世帯の6割に3万円の「インフレ手当」を直接給付します。さらに事業者向けに電気料金高騰対策のさらなる拡充とインボイス制度の廃止を実現させます。

3 教育無償化・教育格差対策

18歳までの子どもたちに一人当たり月1万5,000円(年間18万円)の児童手当を支給します。小中学校の給食費、高校・専門学校・大学の授業料を無償化します。返済のいらぬ奨学金を創設し、等しく教育が受けられる環境をつくれます。

政権交代こそ最大の政治改革

トオル

あなたの1票を!



平和で誇りある沖縄をつくる

トオルの政策

4 南西諸島の軍備強化反対

辺野古の違法工事は、政権交代で中止させます。戦没者の遺骨土砂は絶対に使用させません。南西諸島の自衛隊ミサイル部隊の強行配備に反対します。オール沖縄の運動こそ、これからの日本の政治を発展させる大きな力になると確信します。

5 離島の生活・医療格差の解消

離島のガソリン価格・水道料金などの生活コスト削減に取り組みます。保育・介護・福祉・医療体制の強化と人材の確保と育成は急務です。島を出ることなく生涯安心した生活が送れるよう支援体制を構築します。

6 農畜水産に直接支払制度

輸送費補助及び肥料や飼料高騰への抜本的対策を行います。農業者個別保証制度を拡充し、地域のニーズに合わせた直接支援制度を積極的に構築していきます。

7 選択的夫婦別姓制度を実現

選択的夫婦別姓制度を早期に実現し個性と能力を発揮できるジェンダー平等の社会を推進します。

※経済は「経世済民」(けいせいさいみん)を略した言葉。経世済民とは、「世を経(おさ)め、民の苦しみを済(すく)うこと」を意味する四字熟語です。